

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成24年2月16日(2012.2.16)

【公開番号】特開2011-58982(P2011-58982A)

【公開日】平成23年3月24日(2011.3.24)

【年通号数】公開・登録公報2011-012

【出願番号】特願2009-209835(P2009-209835)

【国際特許分類】

G 01 N 30/72 (2006.01)

G 01 N 30/86 (2006.01)

G 01 N 27/62 (2006.01)

【F I】

G 01 N 30/72 C

G 01 N 30/86 D

G 01 N 30/86 G

G 01 N 27/62 D

G 01 N 27/62 X

【手続補正書】

【提出日】平成23年12月27日(2011.12.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

測定対象試料をクロマトグラフによって時間的に分離しつつ、全測定時間内の一又は複数の部分時間範囲のそれぞれにおいて所定の測定を実行するように分析装置を制御するためのシステムであって、

a) 予め用意されている、前記測定対象試料に対応する参照用クロマトグラムを表示部に表示するクロマトグラム表示部と、

b) 表示されている参照用クロマトグラムに対し、測定を実行する一又は複数の時間範囲をそれぞれ範囲バーとして時間的に重畠して表示する時間範囲表示部と、

c) ユーザによる指示に基づき、前記時間範囲表示部によって表示されている範囲バーの時間的位置及び／又は長さを変更する範囲変更部と、

d) 前記範囲変更部によって範囲バーの時間的位置及び／又は長さが変更されたことにに基づき、該範囲バーに対応する測定の時間範囲を再設定する測定時間再設定部と、

を備えることを特徴とする分析装置制御システム。

【請求項2】

e) 個々の測定に関する測定条件を、前記クロマトグラム表示部によって参照用クロマトグラムが表示されている画面においてユーザが設定可能なように表示する測定条件表示部を更に備えることを特徴とする請求項1に記載の分析装置制御システム。

【請求項3】

前記時間範囲表示部が、複数の測定に関する範囲バーを、互いに重なり合わないように、前記参照用クロマトグラムの強度軸方向にずらして表示する

ことを特徴とする請求項1又は2に記載の分析装置制御システム。

【請求項4】

各範囲バーに対応する測定名を、範囲バーと測定名とが視覚的に結びつくように表示す

る測定名表示部

を更に備えることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれかに記載の分析装置制御システム。  
。

【請求項 5】

複数の測定が時間的に重なっている時間範囲を検出し、該時間範囲において範囲バーの重なりが存在していることを視覚的に表示する重なり案内部

を更に備えたことを特徴とする請求項 1 ~ 4 のいずれかに記載の分析装置制御システム。  
。

【請求項 6】

ユーザの指示又は予め定められた条件に基づき複数の測定を関連付ける測定関連付設定部を更に備え、

前記範囲変更部が、前記測定関連付け部によって関連付けられている測定の一つに対応する範囲バーの時間的位置及び / 又は長さが変更されると、該測定に関連付けられている他の測定に対応する範囲バーの時間的位置及び / 又は長さも同様に変更する

ことを特徴とする請求項 1 ~ 5 のいずれかに記載の分析装置制御システム。

【請求項 7】

測定対象試料をクロマトグラフによって時間的に分離しつつ、全測定時間内の一又は複数の部分時間範囲のそれぞれにおいて所定の測定を実行するように分析装置を制御するためのシステム用のプログラムであって、該プログラムを実行するコンピュータを、

a) 予め用意されている、前記測定対象試料に対応する参照用クロマトグラムを表示部に表示するクロマトグラム表示部と、

b) 表示されている参照用クロマトグラムに対し、測定を実行する一又は複数の時間範囲をそれぞれ範囲バーとして時間的に重畠して表示する時間範囲表示部と、

c) ユーザによる指示に基づき、前記時間範囲表示部によって表示されている範囲バーの時間的位置及び / 又は長さを変更する範囲変更部と、

d) 前記範囲変更部によって範囲バーの時間的位置及び / 又は長さが変更されたことに基づき、該範囲バーに対応する測定の時間範囲を再設定する測定時間再設定部と、

して動作させることを特徴とする分析装置制御システム用プログラム。

【請求項 8】

コンピュータを、更に、

e) 個々の測定に関する測定条件を、前記クロマトグラム表示部によって参照用クロマトグラムが表示されている画面においてユーザが設定可能なように表示する測定条件表示部として動作させることを特徴とする請求項 7 に記載の分析装置制御システム用プログラム。

【請求項 9】

前記時間範囲表示部が、複数の測定に関する範囲バーを、互いに重なり合わないように、前記参照用クロマトグラムの強度軸方向にずらして表示する

ことを特徴とする請求項 7 又は 8 に記載の分析装置制御システム用プログラム。